

令和8年度 兵庫県地域高齢者大学

丹波OB大学 教養講座

「身近な丹波の現代美術」

兵庫県立丹波の森公苑内の作品を中心に

丹波市立植野記念美術館 学芸員

永山 宗史 氏

「美術は心の豊かさを育む」という通説のとおり、美術作品を目にすると人は視覚的な刺激を受けて感性が豊かになります。柏原高校の元美術教諭・山本茂斗萌（もとめ）の絵画など、身近にある丹波の美術を紹介します。

【永山 宗史氏 略歴】

1995年 大阪府高槻市生まれ

2018年3月 同志社大学文学部美学芸術学科(学士課程)卒業

2019年10月～2020年6月 ヤゲウォ大学(ポーランド共和国)ヨーロッパ研究所(修士課程)在籍

2021年3月 大阪大学大学院文学研究科文化動態論(修士課程)修了

2021年4月～現在 大阪大学大学院文学研究科文化表現論(博士後期課程)在籍

2021年6月～現在 丹波市立植野記念美術館 勤務

【日時】 令和8年 7月8日(水)
13:00～14:30 (開場 12:30)

一般参加
可能

【料金】 1,000円

【会場】 兵庫県立 丹波の森公苑 ホール

当日、丹波の森公苑2階事務所で聴講料をお支払いの上、ホールへお越しください。レシートがチケットとなります。

【お問合せ】 兵庫県立丹波の森公苑 生涯学習・文化振興係

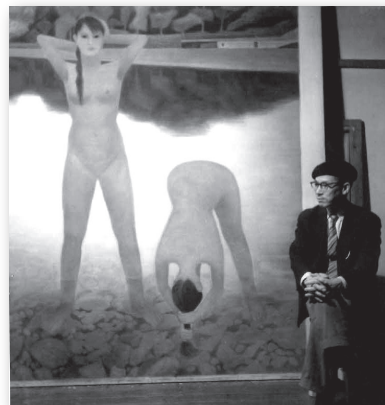
(指定管理者：全但バス株式会社)

〒669-3309 丹波市柏原町柏原 5600

TEL：0795-72-5170 FAX：0795-72-5164



中尾 英武《魚と子供》
(兵庫県立丹波の森公苑蔵)



山本 茂斗萌 と《髪を洗う娘》
(兵庫県立丹波の森公苑蔵)